

岩見沢市中長期財政計画

～今後の財政収支見通しの見直し～

平成27年12月
企画財政部

中長期財政計画～今後の財政収支見通しの見直しについて

1. 中長期財政計画の策定

- 将来を見据えた行財政基盤の確立を目指し、**中長期財政計画を策定**(H25年10月)
- 今後の財政収支見通しでは**約130億円の収支不足**が見込まれる
- 今後の収支不足に対応するための**財源対策が必要**

2. 今後の財政収支見通しの見直し

- ◆ 国における地方交付税制度の見直しなど**地方財政を取り巻く環境が大きく変化**
 - ◆ **岩見沢市人口ビジョン及び岩見沢市総合戦略の素案を踏まえた財政計画の検討**
- 以上の点から今後の財政収支見通しの見直しを行う

3. 見直しの手法について

(H25～H27年度)

- ① H25、H26年度は決算数値に置換え
- ② H27年度は普通会計ベースの予算現計

(H28年度以降の推計)

- ③ 人口推計は岩見沢市人口ビジョン案の推計値とし、市税や普通交付税などの推計に反映
- ④ 地方交付税は、直近の制度見直しを反映
- ⑤ 普通建設事業は大型プロジェクトの見直しを反映
- ⑥ H28～H31年度において地方創生関連事業費を反映
- ⑦ その他特殊要因を反映(桂沢浄水場に係る出資金等)

4. 普通建設事業(大型プロジェクト)

- H24～H33年度の10年間の事業予定額 309.9億円
- 当初計画比 事業費21億円増

(単位:億円)

事業名 【事業年度】	H24～H33 事業費	H24年度からH33年度までの事業費										
		H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	
生涯学習センター 【H23～H24】	31.4	31.4										
幌向緑地 【H22～H25】	3.0	1.5	1.5									
新ごみ処分場 【H23～H26】	78.6	4.1	18.2	56.3								
西川中央線 【H23～H31】	13.0	1.5	1.4	1.3	1.4	1.7	2.2	2.2	1.3			
緑が丘霊園 【H23～H32】	12.6	0.7	2.2	1.7	1.9	0.8	1.6	1.8	0.4	1.5		
学校給食調理所 【H27～H30】	29.4				0.2	13.6	14.6	1.0				
栗沢支所 【H26～H29】	4.6			0.2	3.3	0.6	0.5					
し尿処理場 【H27～H30】	2.4				0.1	0.2	0.8	1.3				
消防署 【H27～H29】	25.5				1.6	18.1	5.8					
学校耐震工事 【H24～】	59.4	12.3	16.9	13.1	8.9	8.2						
※推定事業 【H31～H32】	50.0								25.0	25.0		
合計(A)	309.9	51.5	40.2	72.6	17.4	43.2	25.5	6.3	26.7	26.5	0.0	
当初計画(B)	288.9	51.5	75.2	52.0	14.6	21.0	19.8	20.4	8.8	21.0	4.6	
増減(A-B)	21.0	0.0	▲35.0	20.6	2.8	22.2	5.7	▲14.1	17.9	5.5	▲4.6	

5. 見直し後の財政推計

- H25、H26年度の決算で対当初計画約13億円の収支改善
- H25～H34年度の10年間の収支見通しでは**引き続き大幅な収支不足(114億円)**が見込まれる

(単位：百万円)

歳入	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
地方税	8,548	8,568	8,325	8,258	8,192	7,988	7,922	7,854	7,678	7,676
地方譲与税	487	463	475	475	475	475	475	475	475	475
利子割交付金	22	18	19	19	19	19	19	19	19	19
配当割交付金	19	38	20	20	20	20	20	20	20	20
株式等譲渡所得割交付金	27	20	9	9	9	9	9	9	9	9
地方消費税交付金	842	1,034	1,610	1,502	1,967	1,967	1,967	1,967	1,967	1,967
ゴルフ場利用税交付金	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
自動車取得税交付金	122	56	72	72	0	0	0	0	0	0
地方特例交付金	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29
地方交付税	15,840	15,371	14,600	14,431	13,907	14,217	14,191	14,332	14,167	14,088
普通交付税	13,990	13,659	13,310	13,351	13,037	13,347	13,321	13,462	13,297	13,218
特別交付税	1,850	1,712	1,290	1,080	870	870	870	870	870	870
交通安全対策特別交付金	14	12	15	15	15	15	15	15	15	15
分担金及び負担金	748	1,072	765	756	754	746	738	729	721	713
使用料及び手数料	698	734	995	1,005	1,017	1,016	1,015	1,014	1,013	1,012
国庫支出金	9,259	8,978	7,239	7,096	6,758	6,623	6,564	6,494	6,438	6,426
国有提供施設等所在市町村助成交付金	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
道支出金	3,161	2,665	3,387	3,110	3,107	3,104	3,101	3,108	3,095	3,092
財産収入	119	412	227	226	226	226	226	226	226	226
寄附金	21	30	5	5	5	5	5	5	5	5
繰入金	43	285	548	0	0	0	0	0	0	0
繰越金	180	476	46	0	0	0	0	0	0	0
諸収入	3,447	3,534	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753	3,753
地方債	5,227	8,912	4,914	8,120	6,611	4,947	6,048	6,015	3,520	3,520
建設事業債	3,484	5,122	3,543	5,849	4,340	2,676	4,677	4,644	2,149	2,149
臨時財政対策債	1,618	1,540	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246	1,246
その他	125	2,250	125	1,025	1,025	1,025	125	125	125	125
計 (A)	48,872	52,726	47,072	48,920	46,883	45,178	46,116	46,083	43,169	43,064

歳出	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
人件費	5,690	5,513	5,463	5,639	5,432	5,553	5,545	5,271	5,181	5,108
物件費	5,048	5,501	6,604	6,506	6,622	6,622	6,622	6,472	6,472	6,472
維持補修費	1,794	1,896	1,890	1,890	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925	1,925
扶助費	9,050	9,375	9,239	9,369	9,192	9,169	9,144	9,119	9,099	9,077
補助費等	4,573	4,484	5,844	5,348	5,431	5,425	5,427	5,307	5,232	4,977
公債費	5,380	4,933	4,683	4,827	4,844	5,303	5,413	5,807	5,975	6,006
元金償還	4,835	4,442	4,128	4,392	4,419	4,888	5,011	5,410	5,579	5,627
利子償還	542	485	551	431	421	411	398	393	392	375
一時借入金利子	3	6	4	4	4	4	4	4	4	4
積立金	35	2,592	46	46	46	556	46	46	46	46
投資及び出資金・貸付金	3,161	3,269	3,556	4,468	4,473	4,468	3,508	3,508	3,508	3,508
繰出金	3,439	3,726	3,804	3,763	3,763	3,563	3,563	3,563	3,563	3,563
投資の経費	9,679	11,188	6,643	8,324	6,553	4,630	6,667	6,647	4,000	4,000
普通建設事業	9,675	11,188	6,643	8,324	6,553	4,630	6,667	6,647	4,000	4,000
補助事業	2,707	1,315	1,845	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
単独事業	2,947	2,616	3,049	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100
大型プロジェクト分	4,021	7,257	1,749	4,324	2,553	630	2,667	2,647	0	0
災害復旧事業	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計 (B)	47,849	52,477	47,772	50,180	48,281	47,214	47,860	47,665	45,001	44,682

【収支】

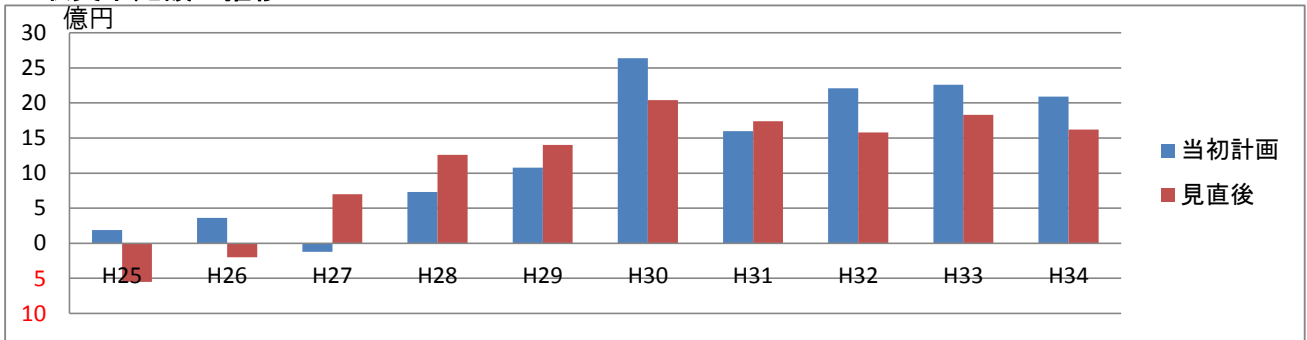
歳入歳出差引(A-B)=C	1,023	249	▲700	▲1,260	▲1,398	▲2,036	▲1,744	▲1,582	▲1,832	▲1,618
翌年度繰越財源 D	476	45								
実質単年度収支(C-D)	547	204	▲700	▲1,260	▲1,398	▲2,036	▲1,744	▲1,582	▲1,832	▲1,618
収支累計(H25～H34)	547	751	51	▲1,209	▲2,607	▲4,643	▲6,387	▲7,969	▲9,801	▲11,419

当初計画との収支不足の比較

(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	合計
当初計画	▲187	▲355	123	▲725	▲1,079	▲2,639	▲1,600	▲2,207	▲2,257	▲2,093	▲13,019
見直後	547	204	▲700	▲1,260	▲1,398	▲2,036	▲1,744	▲1,582	▲1,832	▲1,618	▲11,419
増減	734	559	▲823	▲535	▲319	603	▲144	625	425	475	1,600

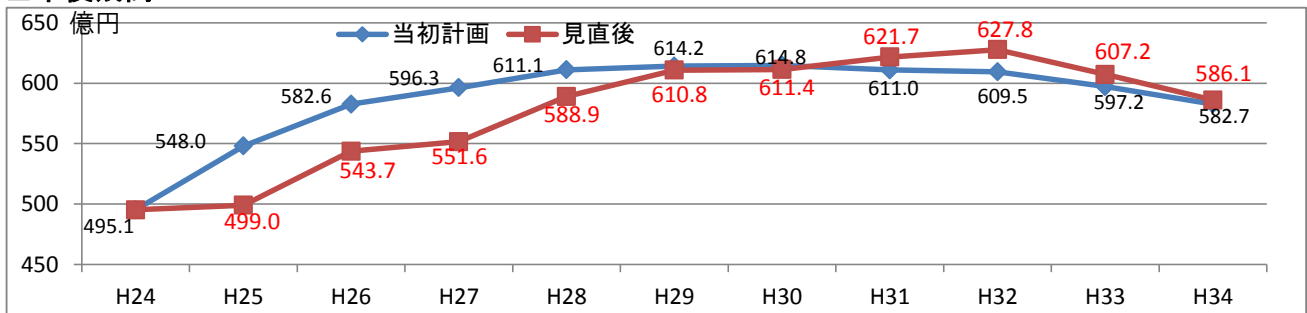
■収支不足額の推移



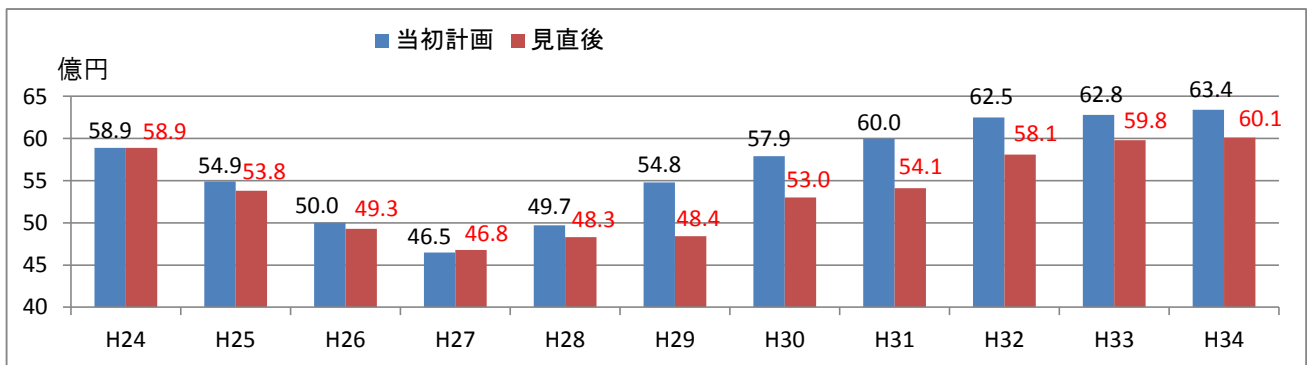
6. 市債残高・公債費の推移

- 市債残高は、普通建設事業の動向によりH32年度まで上昇傾向
- 公債費は、ピークのH34年度まで上昇傾向

■市債残高

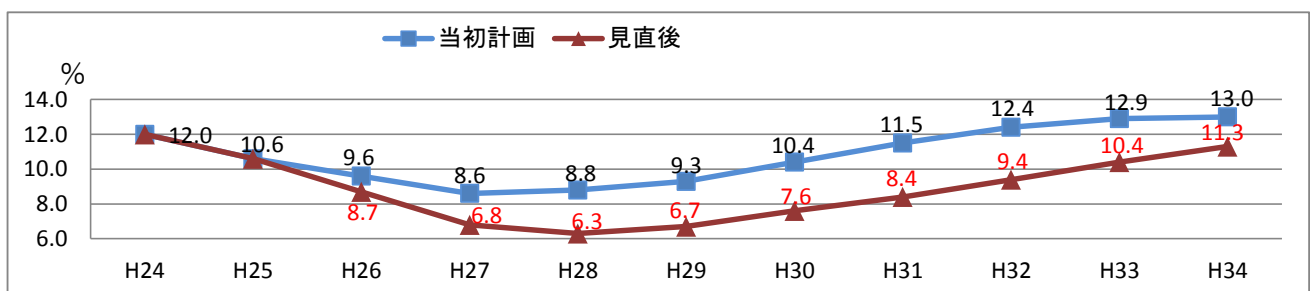


■公債費



7. 実質公債費比率の推移

- 公債費がピークとなるH34年度においても、早期健全化基準(25%)、地方債許可制移行基準(18%)を大きく下回る見込み



8. 今後の取り組むべき方向性

- 今後の財政収支見通しは引き続き大幅な収支不足が見込まれるため、これまで以上に持続可能な財政運営に向け取り組む必要がある
- 最重要課題である人口減少問題や大型プロジェクトなどに対応しつつ、健全な財政運営を堅持していくため、歳入確保と歳出削減に向けた行財政改革を進めていく必要がある

歳入確保に向けた主な取組み

- ◆ 徴収体制の強化等による税収の確保
- ◆ 各種基金を活用した事業の実施
- ◆ 適正な受益者負担のあり方に基づく使用料、手数料の確保
- ◆ ふるさと納税制度の積極的な活用(寄附金)
- ◆ 交付税措置のある良質な起債の活用

歳出削減に向けた主な取組み

- ◆ 職員定員管理計画に基づく職員の削減(人件費)
- ◆ 事務経費、施設管理運営経費の最適化による物件費、維持補修費の削減
- ◆ 各種補助事業、団体補助金交付基準の見直し(補助費等)
- ◆ 施設のグレードやコストの再検討(投資的経費)
- ◆ 低利資金の活用等による公債費負担の適正化